

高耐力ホールダウンHi143
参考標準図 (1) Ver.1.1

<input type="checkbox"/>	スプルー集成材	ハウスプラス住宅保証(株)	性能試験	HP24-KT061
<input type="checkbox"/>	スプルー集成材 (枠材45mm)	ハウスプラス住宅保証(株)	性能試験	HP24-KT062
<input type="checkbox"/>	スギ集成材	ハウスプラス住宅保証(株)	性能試験	HP25-KT027
<input type="checkbox"/>	ヒノキ製材	ハウスプラス住宅保証(株)	性能試験	HP24-KT060

短期基準接合耐力	143.5kN
短期基準接合耐力	121.4kN
短期基準接合耐力	130.2kN
短期基準接合耐力	127.9kN



株式会社タナカ

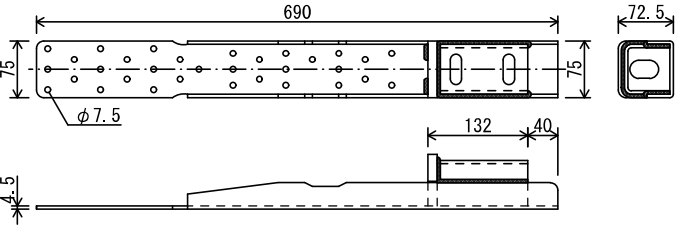
お問い合わせは 0120-558-313 cs@tanakanet.co.jp
ホームページ https://www.tanakanet.co.jp

●設計条件

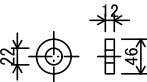
木材	120mm以上×120mm以上
樹種	同一等級構成構造用集成材 スプルー E95-F315 以上 同一等級構成構造用集成材 スギ E65-F255 以上 ヒノキ製材 (無等級) 以上
基礎	基礎幅180mm以上 設計基準強度Fc21以上

●寸法図

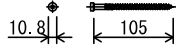
高耐力ホールダウンHi143



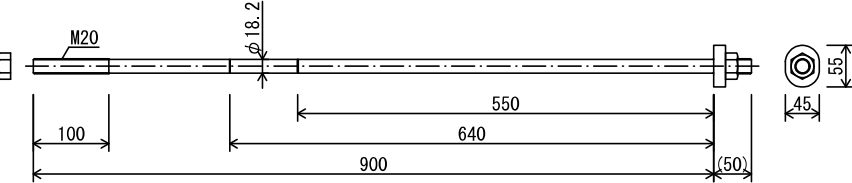
専用丸座金



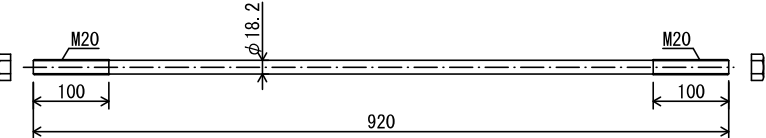
ビス TBB-105



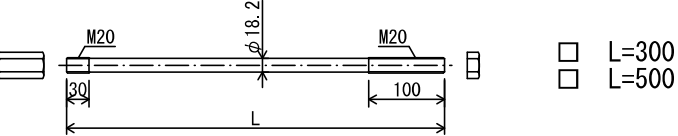
高耐力 (10.9) アンカーボルトM20



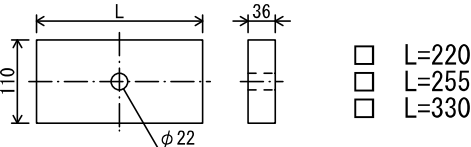
高耐力 (10.9) 両ねじボルトM20



高耐力 (10.9) ジョイントボルトM20



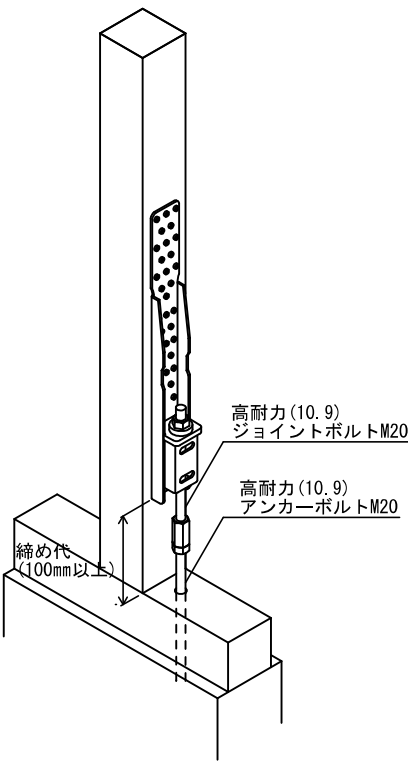
高耐力HDDi143専用座金



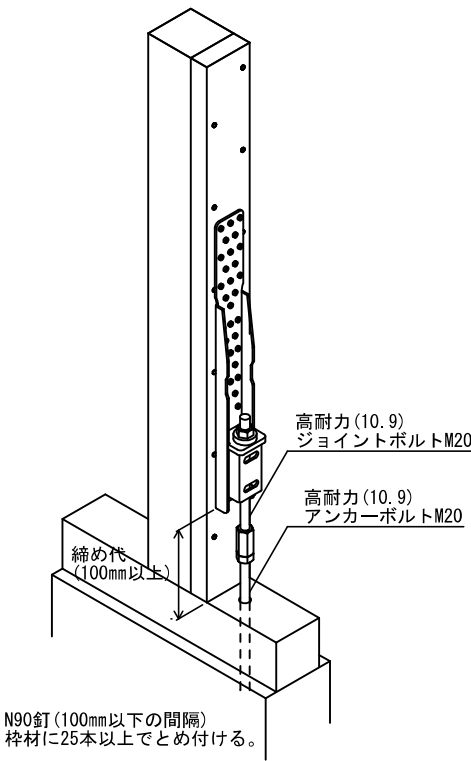
●納まり参考図

1階柱脚部に使用する場合には「高耐力 (10.9) アンカーボルトM20」を使用し、基礎幅180mm、Fc21コンクリートの場合、埋め込み深さは640mm以上とする。

□ 通常仕様



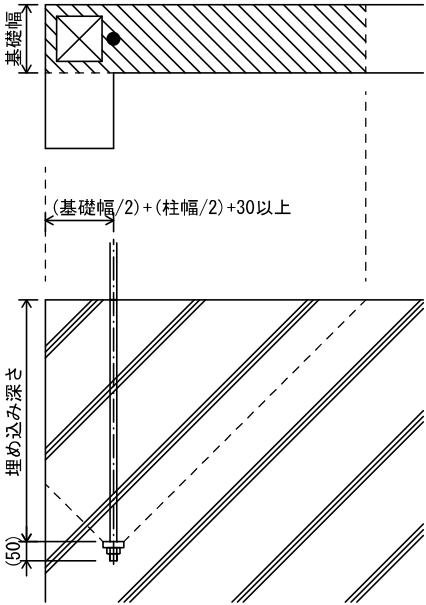
□ 45mm枠材仕様



●基礎コンクリートへのアンカーボルト埋め込み深さ
(設計基準強度Fc21の場合)

基礎幅	埋め込み深さ
180mm	640mm以上
200mm	550mm以上
240mm	400mm以上

参考文献・規格
各種合成構造設計指針・同解説
(日本建築学会発行)
JIS B 1051 炭素鋼及び合金鋼製
締結用部品の機械的性質
第1部: ボルト、ねじ及び埋込みボルト

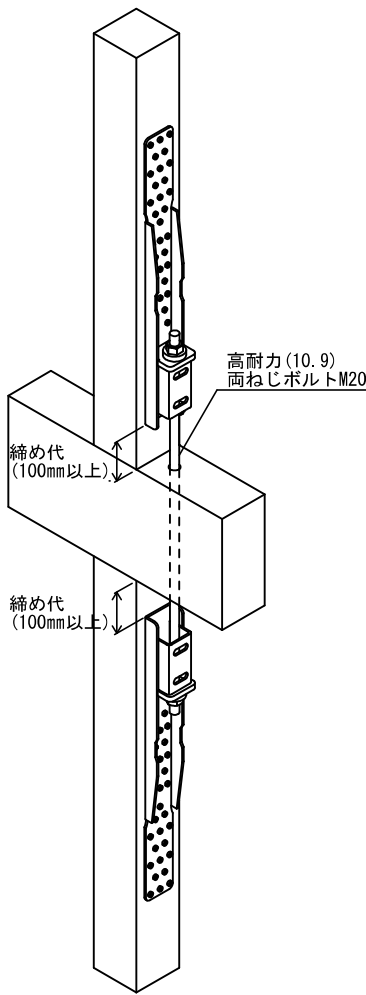


ホールダウン金物を緊結する基礎の構造は適切に設計すること。

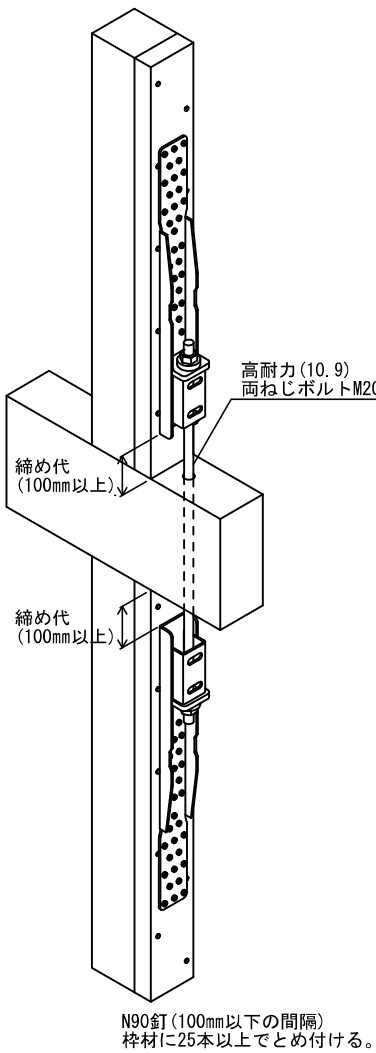
柱頭使用 (上下階管柱)

柱頭部に使用する場合には「高耐力 (10.9) 両ねじボルトM20」で上階の管柱と引き合わせて接合する。

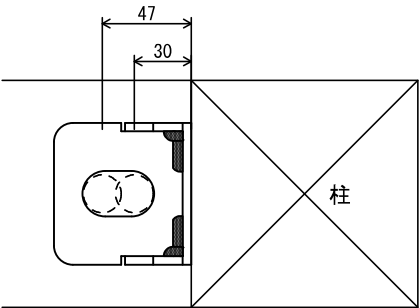
□ 通常仕様



□ 45mm枠材仕様



●ボルト用ホールのクリアランス寸法



高耐力ホールダウンHi143
参考標準図 (2) Ver. 1.1

- ☐ スプルー集成材
☐ スプルー集成材 (枠材45mm)
☐ スギ集成材
☐ ヒノキ製材

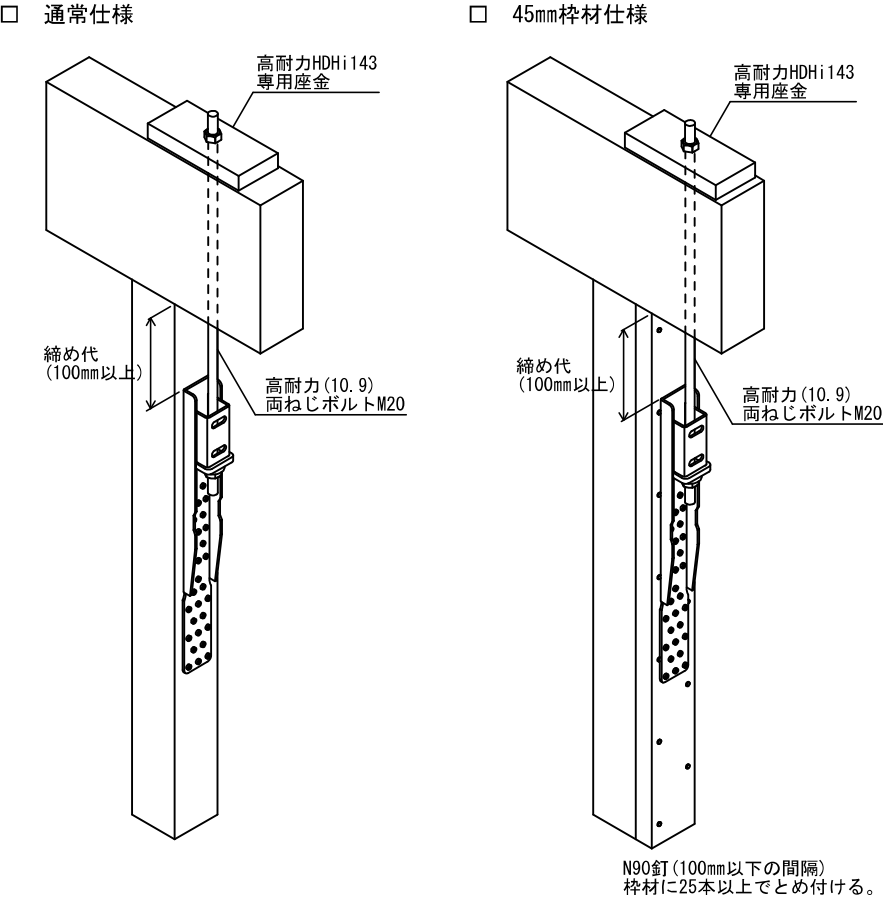
ハウスプラス住宅保証(株)
ハウスプラス住宅保証(株)
ハウスプラス住宅保証(株)
ハウスプラス住宅保証(株)
- 性能試験
性能試験
性能試験
性能試験

HP24-KT061
HP24-KT062
HP25-KT027
HP24-KT060

短期基準接合耐力 143.5kN
短期基準接合耐力 121.4kN
短期基準接合耐力 130.2kN
短期基準接合耐力 127.9kN

●納まり参考図

柱頭使用 (管柱片引き)
直上に管柱がない場合は「高耐力(10.9)両ねじボルトM20」と「高耐力HDHi143専用座金」を組み合わせで接合する。
高耐力HDHi143専用座金の面は全て横架材に接していること。

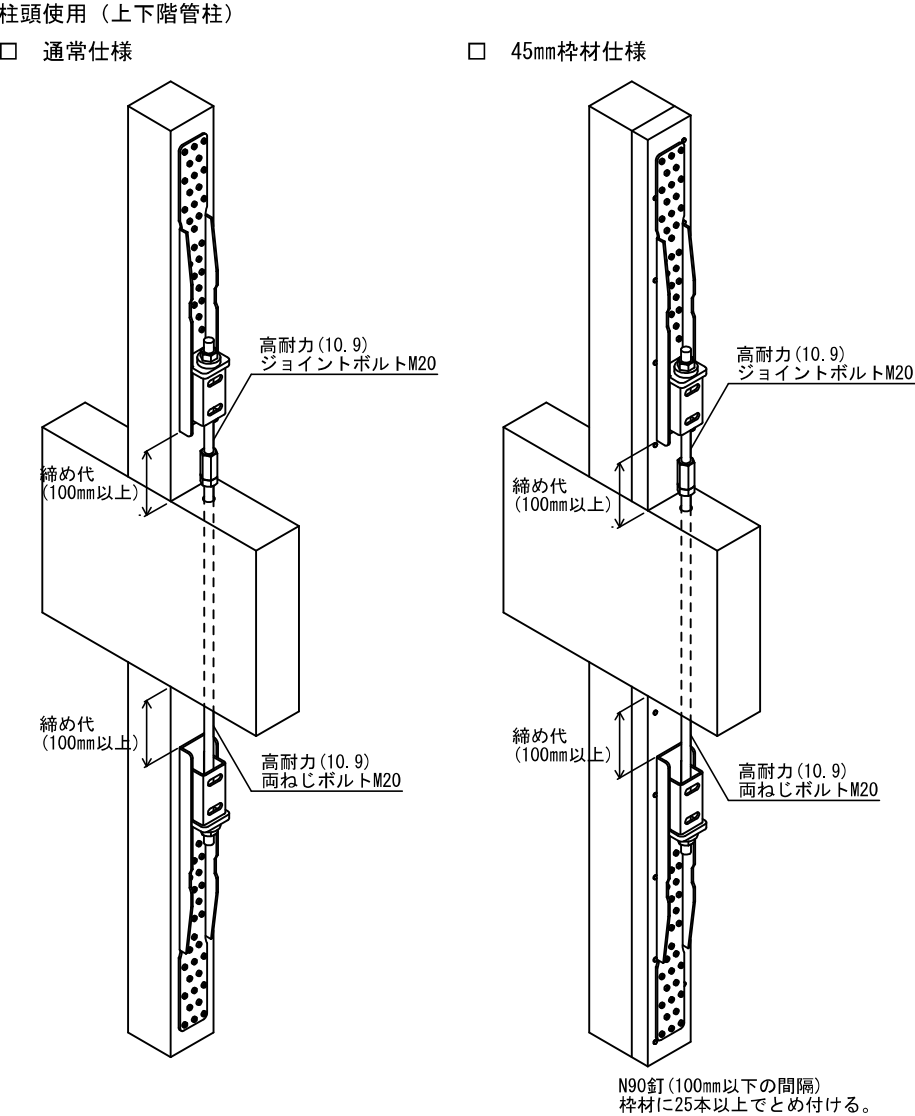
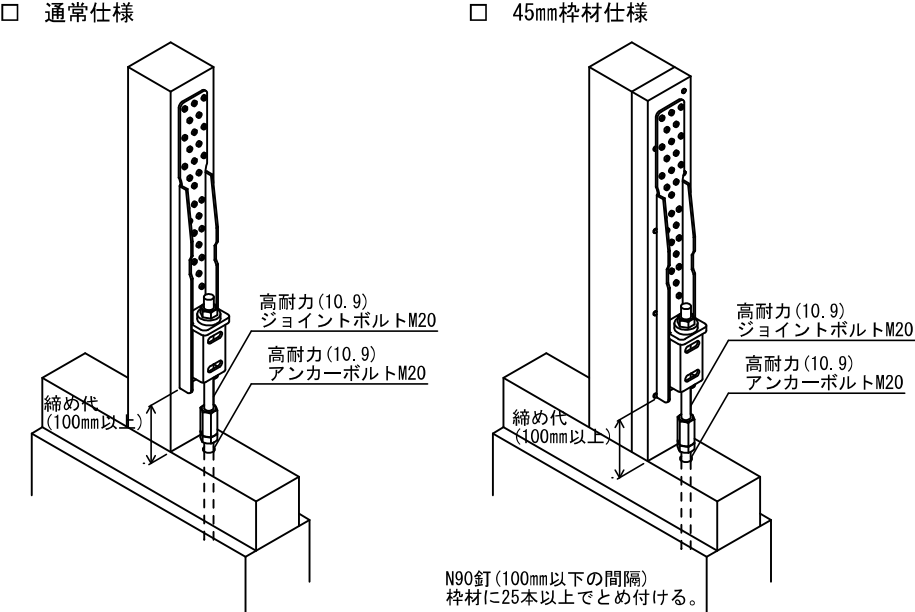


●高耐力HDHi143専用座金

横架材樹種	使用サイズ	めり込み耐力
すぎ類	L=330	145.2kN
ひのき類	L=255	145.8kN
べいまつ類	L=220	145.2kN

参考文献・法令・規格
平成13年国土交通省告示1024号 第1第一号
平成13年国土交通省告示1024号 第3第一号
木造軸組工法住宅の許容応力度設計 (2017年版)
(公財・日本住宅・木材技術センター発行)

ジョイント仕様 (ジョイントボルト1本使用)
締め代100mm以上を確保するためホールダウン金物の位置を上げる場合は「高耐力(10.9)ジョイントボルトM20」を追加して取り付ける。



ジョイント仕様2 (ジョイントボルト2本使用)
締め代100mm以上を確保するためホールダウン金物の位置を上げる場合は「高耐力(10.9)ジョイントボルトM20」を追加して取り付ける。

